

# NAGASAKI



## 看護連盟だより

2019  
新春

**あけましておめでとございます**



**石田まさひろ  
さんを  
国政に送ろう!!**



**猪突猛进**



<b>目次</b>	会長あいさつ..... 2	平成30年度長崎県看護連盟新入会者研修会... 6
	名誉会長あいさつ..... 3	参議院予算委員長再任を祝う会..... 7
	日本看護連盟会長あいさつ..... 4	衆議院議員谷川弥一政経セミナー..... 7
	あべ俊子、木村やよい衆議院議員あいさつ... 4	長崎・佐世保市長と語る会..... 7
	たかがい恵美子参議院議員あいさつ... 5	青年部だより..... 8
	石田まさひろ参議院議員あいさつ... 5	施設紹介..... 9
	平成30年度長崎県看護連盟フォローアップ研修会... 6	県別会議・研修会案内・編集後記..... 10



# ごあいさつ



長崎県看護連盟 会長 久米 春代

新年あけましておめでとうございます。皆様には輝かしい新春をお迎えることと、心よりお慶び申し上げます。

また、旧年中は、看護連盟活動に多大なるご尽力をいただきましたことに、重ねて感謝申し上げます。

昨年、自民党総裁選後の第4次安倍改造内閣で、あべ俊子衆議院議員が外務副大臣に、たかがい恵美子参議院議員が厚生労働副大臣に就任されました。

10月24日には、第197回臨時国会が始まり、石田まさひろ参議院議員が厚生労働委員長に就任されました。ご就任おめでとうございます。ますますのご活躍を期待しております。これは会員の皆様のお支えがあつての結果、本当に有難うございました。

看護連盟は、1、力強い組織の創成 2、成熟・自律した活動のもと、日本看護協会の4つの政策と、12の事業の実現に向け活動しております。本県選出の富岡衆議院議員が厚生労働委員長に就任されましたので、昨年11月には日本看護協会福井会長、日本看護連盟草間会長と共に長崎県看護協会西村会長と、連盟会長久米も同行して、看護協会政策についての要望書を提出するために衆議院会館に行つてまいりました。

看護職議員が要職につかれることもさながら、地元国会議員が要職に就かれることの大切さも感じました。

さて、今年は私たち看護職国会議員石田まさひろ氏が今年夏、第25回参議院選挙の自民党第一次比例代表公認に決定され、いよいよ私たちの力を発揮する年です。

1/26・3/3・5/26と石田まさひろ先生が来崎されます。一人でも多くの会員、非会員をとわず本物を見ていただき講演を聞いていただきご理解・納得の上、応援宜しくお願ひいたします。来るべき、人生100年時代、少子・超高齢・多死社会にむけて看護職の役割は多岐にわたり拡大してまいります。きれめなく働きつづけられる職場環境、看護の資質向上（看護基礎教育の4年化）にむけ、看護職の代表を国政の場に送り、皆様の声を国政に届ける必要があります。「選挙に行こう」を合言葉に看護協会の皆さまと一丸となつて応援していきましょう。

会員のみなさま、4月に行われる統一地方選挙への応援も宜しくお願ひいたします。

## 12000の同志の輪を結集しよう

今年は亥年で猪突猛進のイメージが強いのですが実際の意味は、新たな命が宿る年、植物でしたら種の中に草木の生命がこもる状態といわれ、2019年は「命が宿る年」更に2020年は子年で「芽が出る年」といわれています。そして、今年は平成にお別れをして、改元の年です。新年度、新年号、未来にどのようなことが待っているのか楽しみです。

最後になりましたが、会員の皆様には連盟活動に更なるお力添えをお願いして、新年のご挨拶といたします。

本年もどうぞよろしくお願ひいたします。



富岡厚生労働委員長へ要望書提出



# 年頭のごあいさつ



長崎県看護協会 長崎県看護連盟 名誉会長 山口 ミユキ

謹んで 初春のおよろこびを申し上げます

それぞれにお幸せな新年をお迎えのことと喜ばしく存じます。

さて、いよいよ平成の終りの年、戦後73年すべてが貧困であった日本国、立ち上がるために全国民が力の限りを尽くしたいま、国際社会の中でたくましく生きるとき、何を為すべきか真剣に考え、取り組むときだと思えます。

とき、あたかも新天皇が誕生する年（5月1日）いまペンを走らせる12月9日、新皇后雅子さま55歳の誕生日、文書で皇太子さまの力になり「国民の幸せのために尽くせるよう研鑽を積み重ねながら努めてまいりたい」と決意をつづられた記事を拝文したとき、思わずご自分の役割をしっかりと受け止められ、遂行されるお言葉だと思えました。

◎—そこで—看護職者として、看護界の組織人としての役割は何か・・・

<備えあれば憂いなし>

- ・「ベッドサイドから政治を変える」
- ・自力・自立：健康を維持し、自分のことは自分で  
多くの問題解決の中で特に
- ・達成に向けて、働き方、法案をめぐる諸問題、解決の為の努力を積み重ねて前進  
—更に前進の為の確認—

【役割】三役・・・ 執行部

県役員・・・ 幹事（各々の担当）

監事

リーダー・・・ 連絡員

各会員施設の管理者

OB

全会員

※不足の部分をしっかり受け止め、そして実践活動に走る

◎ 祝・新天皇の御誕生と共に長崎県看護連盟会員を中心として、看護界の大同団結によって、美しい大輪の花、咲く日に「すべての人々が人間らしく、その人らしく穏やかな最期を支える看取りの文化」輝く看護が届きますように努力を全開して「明日を生きましよう」益々のご健康とご活躍を心から祈念して、初春のごあいさつを申し上げます。



元長崎県知事高田勇氏をしのぶ会(島原)にて

—皇太子妃雅子さま、55歳の誕生日—

(平成30年12月9日記 読売新聞)



# 新年のごあいさつ



日本看護連盟 会長 草間 朋子

## 力強さを秘めた看護連盟

健やかな新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。  
4月には統一地方選、7月には第25回参議院選を控えた中で、日本看護連盟も、爽やかに明るく元気に新春を迎えました。

昨年、あべ俊子先生が外務副大臣、たかがい恵美子先生が厚生労働副大臣、石田まさひろ先生が厚生労働委員会委員長に就任され、看護連盟にとっては最高にうれしい年となりました。各先生方の実力はもとより、みなさまの日ごろの活動の成果を通して、20万人の会員からなる日本看護連盟および各都道府県の看護連盟の行動力、力強さを社会に示すことができましたことに心から感謝申し上げます。

日本看護連盟は今年、記念すべき60周年、還暦を迎えました。「看護はひとつ」の旗のもと、目標に掲げる結果を確かなものとし、みなさまの身近な課題を一つひとつ解決していく年にしましょう。

選挙権は国民に与えられた権利です。参議院全国比例は、看護職の代表を選出できる絶好の機会です。「選挙に行こう」を合言葉に、「ベッドサイドから政治を変える」のスローガンの下で、看護職の手、力で一つひとつ看護政策を実現し、専門職としての資質を保ち、働きやすい環境整備に向けて、国会議員の先生方に実力を発揮していただける環境を提供できる活動してまいります。

今年の干支は「イノシシ」年です。猪突猛進ではなく、時にはちょっと立ち止まり、そして考える年とし、力強さを秘めた看護職・看護連盟であり続けましょう。



衆議院議員 外務副大臣 あべ 俊子

## 「新年のご挨拶」

皆様お健やかに新春をお迎えのことと存じます。  
長崎県看護連盟の皆様には日頃より温かいご支援を賜り、心より感謝申し上げます。  
昨年は内閣改造に伴う人事で、外務副大臣を拝命いたしました。農林水産省副大臣に続いて、二度目の副大臣着任でございました。これもひとえに、皆様から並々ならぬご支援を頂いたからこそと深謝申し上げます。安定した外交による国の安全は「いのち・くらし」の基礎と考え、本年も引き続き、頂いた公務に邁進する所存でございます。

新年の清々しい空気の中、2025年問題をはじめとした、社会保障課題への思いが一層強くなるのを感じております。また昨年の災害では多くの方が被災され、いまだ心身のケアを必要とされている状況です。子どもから高齢者、病院から地域と、看護の対象と場所はさらに拡大し、求められるケアも多様化しております。国民の期待に応え、日本の健康を守るためには、看護師皆様、お一人お一人の力が本当に必要です。看護界が抱える課題の解決、やりがいのある看護の実現のため、国政の場でしっかりと議論して参りますので、引き続き忌憚ないご意見、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆様のご健勝と貴連盟のますますのご発展を心より祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。



衆議院議員 木村 やよい

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。  
初当選からこれまで、医療分野をはじめ、待機児童、特別養子縁組、生活困窮者の就労支援等の政策課題に、強い思いを持って取り組んでまいりました。  
東京・目黒区で起きた事件を受け活発化した、児童虐待防止の取り組み。7月20日の緊急閣僚会議で、児童虐待防止対策強化に向けた緊急総合対策が決まりました。ひとり親やハイリスク妊婦への支援、里親・特別養子縁組制度の普及推進など、私が6月8日の衆議院厚生労働委員会での質問・提案したことも反映された内容で、嬉しく思いました。小さないのちを救う政策に、引き続き取り組んでまいります。

また、障害者、シングルマザー、ニートや引きこもりの若者、刑務所出所者など、働きにくさを抱える就労困難な方を支援するソーシャル・ファームの推進は、さまざまな社会課題の解決に役立つものだと考えています。今後も引き続き取り組みを進めてまいります

看護職の労働環境改善も重要な課題です。  
これからも「誰もがより健康で活躍できる社会」の実現に向け、看護の代表の一人として、皆さまのご意見を政策に反映し、看護と政治をつなぐ役割を果たしてまいります。

そして、政治家として光の当たらないところにあたたかな光を当てていく政治を忘れずに、女性の視点、母親の視点、看護の視点を生かし、皆さまのご期待と信頼に応えてまいります。

本年もご指導ご鞭撻のほど、どうぞよろしくようお願い申し上げます。





参議院議員  
厚生労働副大臣

たかがい恵美子



長崎県看護連盟の皆様におかれましては、ますますご清祥のことと存じます。

年頭にあたり、謹んで初春のお慶びを申し上げます。

さて昨秋の内閣改造において、厚生労働副大臣を拝命しました。就任に際しては多方面から、心温まる激励を賜り身に余る光栄に存じます。平素にも増して、細部に心を尽くし職責を果たす所存です。

本年は皇室典範特例法により今生天皇が退位され、新たな御代に移ることとなります。また、2040年を照準とする社会保障制度構築のため、さらなる改革に着手する年でもあります。

いのちの最前線に立つ看護職にとって、まさしく働き方改革元年とも呼ぶべき重要な転換点となることが予測されます。一人一人の個性が活かされ、社会保障の実現者として生涯に渡る社会貢献ができるよう、これからも、しっかり現実を踏まえた対策を実現して参ります。

みなさまの真心に改めて感謝を申し上げますとともに、新年が健やかな笑顔に包まれるよき年となりますことを、心よりご祈念申し上げます。



参議院議員  
厚生労働委員長

石田まさひろ



長崎県看護連盟の皆様、新年おめでとうございます。

平素からの温かいご支援に改めて感謝申し上げます。

お陰様で先の国会より、参議院厚生労働委員長を拝命いたしました。保助看法を含む厚生労働法制の真ん中で仕事をしていますが、この役職は、看護連盟の皆様とともに与えられた重責だと思っています。委員会とはまさに与野党論戦の場であって、国会議員の主戦場と言えます。しかし、国民にとっては議論が深まり法案がより良いものになることこそ重要ですから、委員長としてしっかりとその職責を果たしていく所存です。

この5年半、国会政務のない時は土日も含めて看護の現場を訪問し、皆様の声を国政に反映させて参りました。入院患者さんの高齢化、認知症の方の増加、在宅医療への期待の高まりなど、社会構造は日々変化しています。その変化に制度を対応させ皆様が「今日もいい看護ができた!」と言える現場づくりを目指します。特に今は書類・記録の削減に力点を置き、皆様が看護に集中できるよう取り組んでいます。

今年も変わらず、皆様からいただく生の声が私の原動力です。どんどんお聞かせください。皆様が元気になる政策を推進することで、日本を元気にしていきます。

# 平成30年度長崎県看護連盟 フォローアップ研修会

日時：平成30年10月4日(木) 14:00~16:00  
場所：ながさき看護センター  
参加者：152名

- テーマ** 「安全・安心な看護、働きやすい職場環境実現に向けて、私の役割とは」
- ねらい** 看護と政治について学び、連盟会員としての私にできることがわかる。
- 基調講演** 「誰のための何のための看護連盟？」



県南地区第7支部  
植松末広支部長

## 政治の仕組みを知って看護師としてできることを考えよう」

本研修は、前年度の新入会者研修参加者に対し、1年後に連盟会員としての自覚や政治に対する学び等を再確認する目的で毎年実施しています。今年もその半数にあたる150名程が参加しました。基調講演では、植松さんより連盟の歩みやその活動により成し遂げられたことなど、若者が興味を持つような内容での講演をしてもらいました。その後、グループワークに移り、石田議員の活動を知り周囲に広めたい・選挙に行く・研修会への参加・アンフィニやホームページから情報を得るなど多くの意見が出ました。

# 平成30年度長崎県看護連盟 新入会者研修会

日時：平成30年12月8日(土) 13:30~15:30  
場所：長崎県看護協会（長崎会館）  
参加者：124名

- ねらい**
  1. 看護協会と看護連盟の違いを理解する
  2. 若者が政治について関心を高め、連盟活動に参加することができる
- 基調講演**
  - 1) 看護連盟と看護協会の役割について 長崎県看護連盟会長 久米春代
  - 2) 青年部の活動について



青年部活動の概要  
青年部部長 尾崎 貴章



九州ポリナビ in 佐賀参加報告  
青年部副部長 濱口 哲平



日本看護連盟青年部活性化  
検討ワーキング報告  
青年部副部長 吉田 朱李

昨年より、従来の新人研修の内容を青年部のメンバーが主体的に関わる工夫をしています。そのことで、若者の目線に立った活動内容を紹介し、連盟をより身近に感じてもらえるようになったと思います。連盟の歩みや看護と政治の関係への理解を深め、全国の青年部の活動や現状を報告することで、活動の目的や必要性などを訴え若手会員に出来ることを紹介しました。





# 参議院議員金子原二郎先生参議院予算委員長再任を祝う会

日時：平成30年11月11日(日) 11:30~13:30 場所：桃林

この度金子原二郎先生が、本内閣改造に伴う人事で参議院予算委員長に再任されました。予算委員長の再任はかなり稀なことで先生の前予算委員長の手腕が高く評価された結果だと思えます。連盟では県役員・地区支部支部長・OBの会員で先生の前予算委員長の再任の祝賀会を開催しました。挨拶で金子先生は現在審議されている「外国人入国法案」の国政報告や予算委員会の様子等を説明されました。テレビで地元選出の先生が活躍されている姿に、県民として嬉しく思います。今後も健康に留意され益々のご活躍を期待しています。



# 衆議院議員谷川弥一政経セミナー

日時：平成30年11月17日(土) 10:00~11:00 場所：住まいと暮らしの情報発信館(福岡市)

谷川弥一衆議院議員の政経セミナーに名誉会長他7名の長崎県看護連盟役員で参加しました。講師に自由民主党憲法改正推進本部部長の細田博之衆議院議員をお迎えし、講演を拝聴する機会を得ました。細田議員から米国の保護主義的な動きが世界の政治経済に及ぼす影響を懸念、政権は難しい外交問題を大きな仕事として取り組んでいること。国内では、人口急減地域に人が定着するための法案作りに取り組んでいることを分かりやすく話されました。谷川議員は、米国や中国など国内外の状況を把握されており、その情報源は複数の新聞から得ているとのこと。その中でも、世界の原子力稼働数の推移から見た国防の重要性を熱く話され、私たちも国内外の動向に関心を持つ必要性を痛感しました。



# 長崎・佐世保市長と語る会

この度両地区で各市長をお迎えし、市長より市政報告を、会員代表からはそれぞれの医療現場の現状を話し、市長の市の医療に対しての意見をお聴きする機会を得ました。

## 長崎

日時：平成30年10月13日(土) 15:00~16:00  
場所：長崎県看護協会(長崎会館) 5階研修室  
参加者：県役員・県南地区支部支部長・幹事長 39名

### 話題提供者

県南地区支部長 勝野久美子  
看護の日事業の市の支援・地域包括ケアの推進・町内ラウンジ・退院支援について

### 各施設の現状

三原台・百合野・十善会の代表がそれぞれの特徴である慢性期や急性期の施設の課題等を発表しました。主な内容として、人材の不足、特に夜勤者や介護職員の不足、勤務者のメンタル面のフォロー、患者の高齢化や独居老人が多いことも課題として上がりました。

## 佐世保

日時：平成30年11月22日(木) 18:00~20:00  
場所：中部地区公民館(コミュニティーセンター) 研修室  
参加者：県役員・OB・支部役員 74名

### 1. 朝長市長からの市政報告

「佐世保市の医療・福祉」

～市立看護専門学校および介護保険について～

### 2. 県北地区支部長 久田 明子

「重点事業の取り組み状況について」

“連盟と協会が一体となっていかなければ看護界は変わらない”

### 3. 各施設の現状報告と市長への質問及び意見交換

佐世保中央病院・共済病院・総合病院の3施設より救急医療における医療連携の体制の構築

子育て環境の充実、就職難への対策等の質問があり、それぞれ市長より回答を頂き、有意義な研修会となりました。



# 看護連盟 青年部だより

## 第6回九州ブロックポリナビワークショップ in さが に参加してきました！



### あなたがつくる未来の看護 ～聞いてくんしゃい！夢物語を現実に～

人工知能など時代の変化に伴う今後の看護の未来について学んできました。これからの「**未来の看護**」というテーマで各県が発表し、長崎県は『**未来の情報共有のカタチ**』という演題で、IOTを活用してすべての人に開かれたデータ（診療・看護・介護記録など）のネットワークシステムを構築すること。その中で看護師は膨大な情報の中から必要な情報を整理し、患者により適切な医療・看護・介護を提供するためのコーディネーターの役割を担うという未来の看護師像について発表しました。出席されていた石田先生にも耳を傾けて頂きました。また他県の青年部とも交流を行い、情報交換を行うことができました。

#### 他県の発表内容

- ①福岡：在宅にもAIの手を
- ②佐賀：FA制度やってみたくない
- ③大分：訪問看護の未来像
- ④熊本：世界から見た日本の看護界の現状は
- ⑤宮崎：石の上にも5年は長いよ
- ⑥鹿児島：AI時代の看護師生存戦略
- ⑦沖縄：訪問看護に大切なもの

平成30年10月20日(土)

ガーデンテラス佐賀 ホテル&マリトピア  
主催：九州ブロックポリナビ実行委員会



青年部では、県南地区・県央地区・県北地区に分かれ、各施設を訪問し**キャラバン活動**という

**「政治と看護」の関係を知ってもらうための訪問講演活動**を行っています!!

今年の4月～12月でキャラバン活動を行い各地区の施設を訪れさせていただきました。

県南では長崎掖済会病院、長崎百合野病院、十善会病院、済生会長崎病院、昭和会病院。

県央では長崎原爆諫早病院、市立大村市民病院、愛野記念病院、諫早記念病院、姉川病院、南野病院、貞松病院、菅整形外科病院。

県北では佐世保市総合医療センター、佐世保中央病院、北松中央病院、佐世保共済病院、佐世保記念病院(平成30年12月現在)

キャラバン活動を行うことで石田まさひろ議員の看護職に対する熱い思いを広めることが出来ています!!

ご連絡いただければ希望される施設でのキャラバン活動も行います。

皆様からのご連絡お待ちしております!!







第22回

# みてみてmy病院

## 長崎県病院企業団 長崎県対馬病院



看護部マスコット

当院は長崎県対馬いづはら病院と長崎県中対馬病院による再編統合に伴い対馬市美津島町に新築移転し、平成27年5月17日に開院しました。

少子高齢化、さらに過疎化・限界集落の増加する対馬で、地域の基幹病院として、病院の理念である「対馬の人々が、泣きながら生まれ、健やかに育ち、朗らかに働き、穏やかに老いて、安らかに人生を終えること」ができるよう、日々努力しています。

そして、私たち看護部も「信頼でつながるマルチな看護」という看護部理念に基づき、患者さま・ご家族、地域の皆さまに寄り添い、安全で安心、信頼を得ることができるよう専門性を磨くこと、そして患者さまの、その人らしさを大切にしたい思いやりのある看護を目指しています。

地理的な不利はありますが、院外の研修や学会へ参加し、院内ではオンデマンドを利用した研修を取り入れ質の向上に努めています。一人ひとりがやりがいを持ち、ともに学び、ともに育つ、イキイキと笑顔で働ける職場でありたいと思っています。

対馬の豊かな自然には、国の天然記念物のツシマヤマネコをはじめ、対馬でしか見るこのできない生物や、朝鮮半島などの大陸系の動植物が多く生息しています。

また、朝鮮半島との間では古くから貿易などの交流が盛んに行われており、対馬には数多くの書物、仏像、建造物、朝鮮式山城の金田城跡や古墳などの文化財が残っています。最近“元寇”をテーマにしたアニメの舞台にもなりました。ぜひ、一度遊びに来てください。



ふれあいフェスタ



院内運動会



シーカヤック

ツシマヤマネコ  
福馬くん

たくさんの応募  
お待ちしております。

my病院・施設を紹介してみませんか？

「これが自慢！うちならでは！頑張ってます!!」なんでもOKですよ。

応募方法はこちら → [hyk.renmei@kangorenmei-nagasaki.jp](mailto:hyk.renmei@kangorenmei-nagasaki.jp) または Fax (0957) 49-8066



# 県別会議

日時：平成30年11月16日(金) 13:30~15:00

場所：ながさき看護センター 3階研修室B

参加者：本部1名・県役員15名・支部長20名・青年部員3名  
計39名



今回、尾形妙子日本看護連盟常任幹事をお迎えし、県別会議を実施しました。本部より第25回参議院選に於いて石田氏の30万票の獲得を目指していること。そのために裾野を広げて末端まで石田氏を周知して頂く活動をしてほしい由の報告がありました。長崎県看護連盟でもそれぞれの地区支部の活動や「石田まさひろを応援する会」の活動と戦略について現状を報告し、活動強化を新たにしました。

## 研究会 案内



### ポリナビワークショップ in 長崎 1000人の集い 石田まさひろ参議院議員来崎

日時：平成31年1月26日(土) 13:30~15:30

場所：ながさき看護センター 4階大会議室

### リーダー研修会

日時：平成31年2月9日(土) 13:30~16:00

場所：ながさき看護センター 4階大会議室

### 石田まさひろ参議院議員来崎

日時：平成31年3月3日(日)

## 会員募集

現在、来年度の連盟会員を募集しています。看護連盟に入会し、職場の声を国政に反映させましょう!!

## 編集後記

あけましておめでとうございます。

今年は平成最後のお正月になります。7月には第25回参議院選挙が新元号の元で実施され、新たな幕あけとなります。旧年中は石田氏の知名度を上げる広報に務めてきましたが、まだまだ十分でなかったと考えています。これからの半年、看護連盟の会員が一丸となり、来る7月の参議院選に臨んでいきたいものです。



このQRコードは長崎県看護連盟に接続できますのでご活用下さい